

東久留米・黒目川流域 水の会

**この素晴らしい水とみどりの自然環境を
次世代に繋ぎたい！**

第27回環境フェスティバル

2023年(令和5年)6月10日(土)&11日(日)

《「東久留米・黒目川流域 水の会」のこと》

◎東久留米の水循環を勉強する会 から
東久留米・黒目川流域 水の会 へ

- ・前身は「東久留米の水循環を勉強する会」です。
- ・2016年から19年にかけて、東久留米や黒目川流域の水循環について勉強し、成果を報告書に纏めました。

○黒目川流域

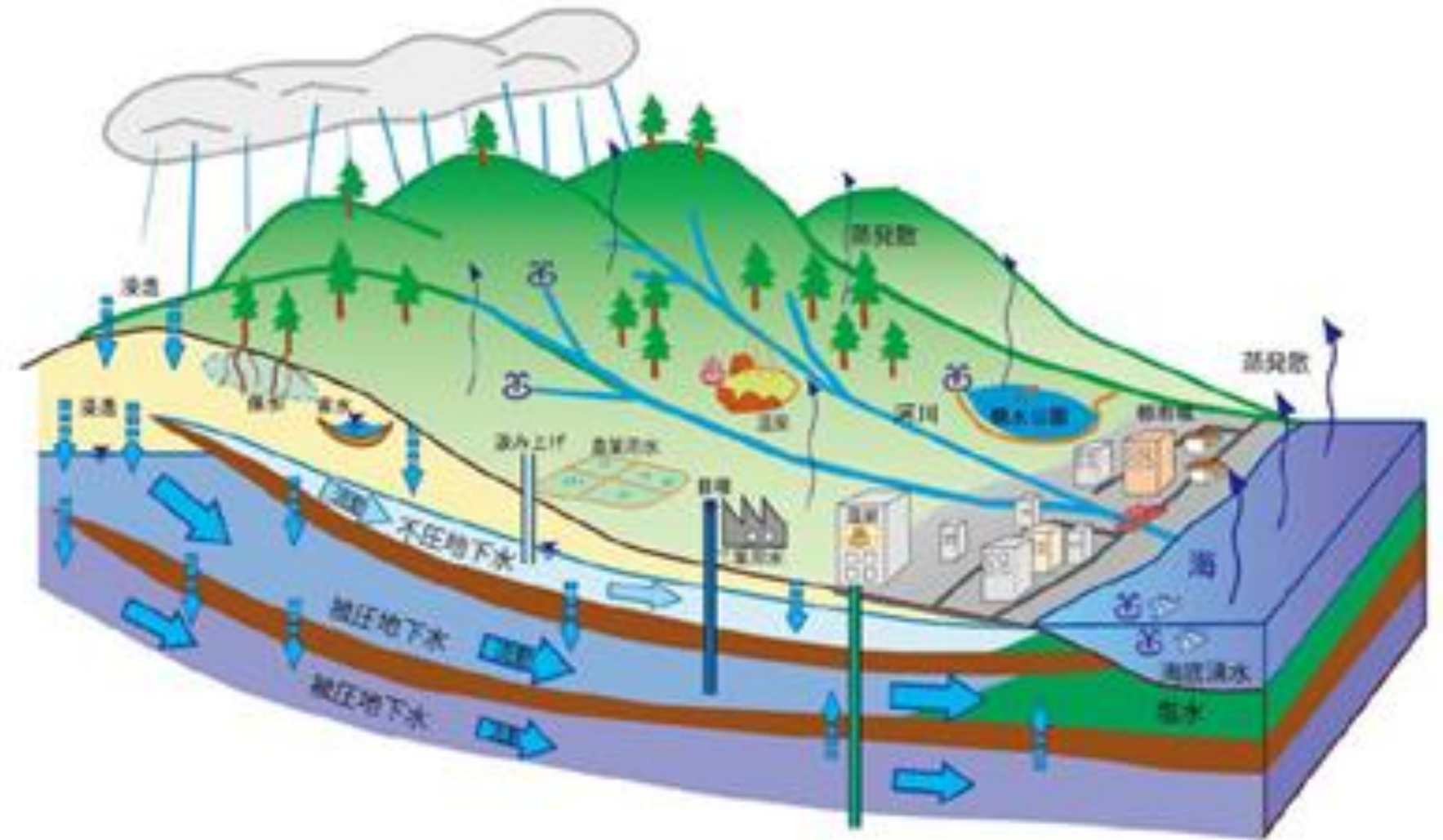
- ・黒目川は小平市に源を発し、都内で6.8km、総延長17.3kmの河川です。多くが東京都管理の一級河川です。
- ・表面を流れる水の流域は、東京都で18.6km²、全体で37.6km²です。
- ・東京都;東村山市、小平市、西東京市、東久留米市
- ・埼玉県;新座市、朝霞市、和光市



○水循環って？

- 水は地球の中で、グルグル回っています。
- 始まりを雨としますと、雨は地表を流れて川になったり、地中にしみ込んで地下水となります。
- この地下水は川にしみ出たり、海にまで流れるかもしれません。
- 地表や水面からは蒸発して雲になるものもあります。
- この雲から雨が降ります。
- このように水がグルグル回っていることを「水循環」といいます。

〈水循環の模式図〉



○水循環勉強会で分かったこと

- ・勉強の成果は報告書に取り纏めています。
- ・全160ページで、現在はCD版を頒布しています。
(頒価500円)

〈主要内容〉

- 序章 水環境と水循環 豊かな水環境を支える健全な水循環
- 第1章 流域特性 流域/地形・地質/河川/人口/土地利用/上下水道
- 第2章 水文状況
- 2.1 降水 2.2 地下水 2.3 湧水 2.4 河川ー平時流量ー 2.5 揚水
- 第3章 黒目川流域の水収支 既往調査/浅層地下水の水収支/他
- 第4章 水質 地下水/湧水/河川(類型指定)
- 第5章 東久留米市における水循環に係る取組み
- 5.1 施策の概要 5.2 緑地保全 5.3 農地保全 5.4 雨水貯留浸透 他
- 第6章 黒目川の河川管理と河川整備
- 第7章 流域水循環計画について
- 7.1 動向 7.2 近隣水循環計画 7.3 黒目川流域水循環計画
- 第8章 水文化について 水文化とは/東久留米の水に係る言い伝え/他

〈分かったことで最も大きいこと〉

- ・表面の流れの流域に降る雨では黒目川の流量の半分も賄えないこと！
- ・いろいろな条件の仮定のもとでの計算では、「地表流域の3倍以上の他領域からの地下水の流入が必要」となります。
⇒小平の面積の数倍の「後背地」が必要！

東久留米・黒目川流域の水の今とこれから

ー東久留米の水循環を勉強する会 総括報告書ー



令和元年(2019年)8月

東久留米の水循環を勉強する会

○東久留米・黒目川流域 水の会 の活動

●会の目標と役割

**“東久留米や黒目川流域の、
「水」を中心とした豊かな自然環境を維持し、
さらに向上させて次世代に引き継ぐ”**

●会の具体の活動

下表のような様々な活動を考えています。
その実践にあたってのモットーは「みんなで楽しく、誠実に」です。

種別	具体のテーマ例
イベントの開催	ツアー～見学会、フォーラム～セミナー など
冊子などの作成	川沿いカフェマップ、黒目川マップ、子供用啓発冊子 など
水の自然挙動の 調査研究	地下水に関すること(湧出の状況や背景、歴史的変化、浅層～深層の関係など) 川底の掘削などに伴う湧水や流量の変化 他
社会への 働きかけ	流量の確保のための流域や後背地の雨水の地下浸透の確保等の方法、河川改修事業への提案、安定的な地下水位測定に関すること、水環境を活かしたまちづくり など

《フォーラム／セミナー》

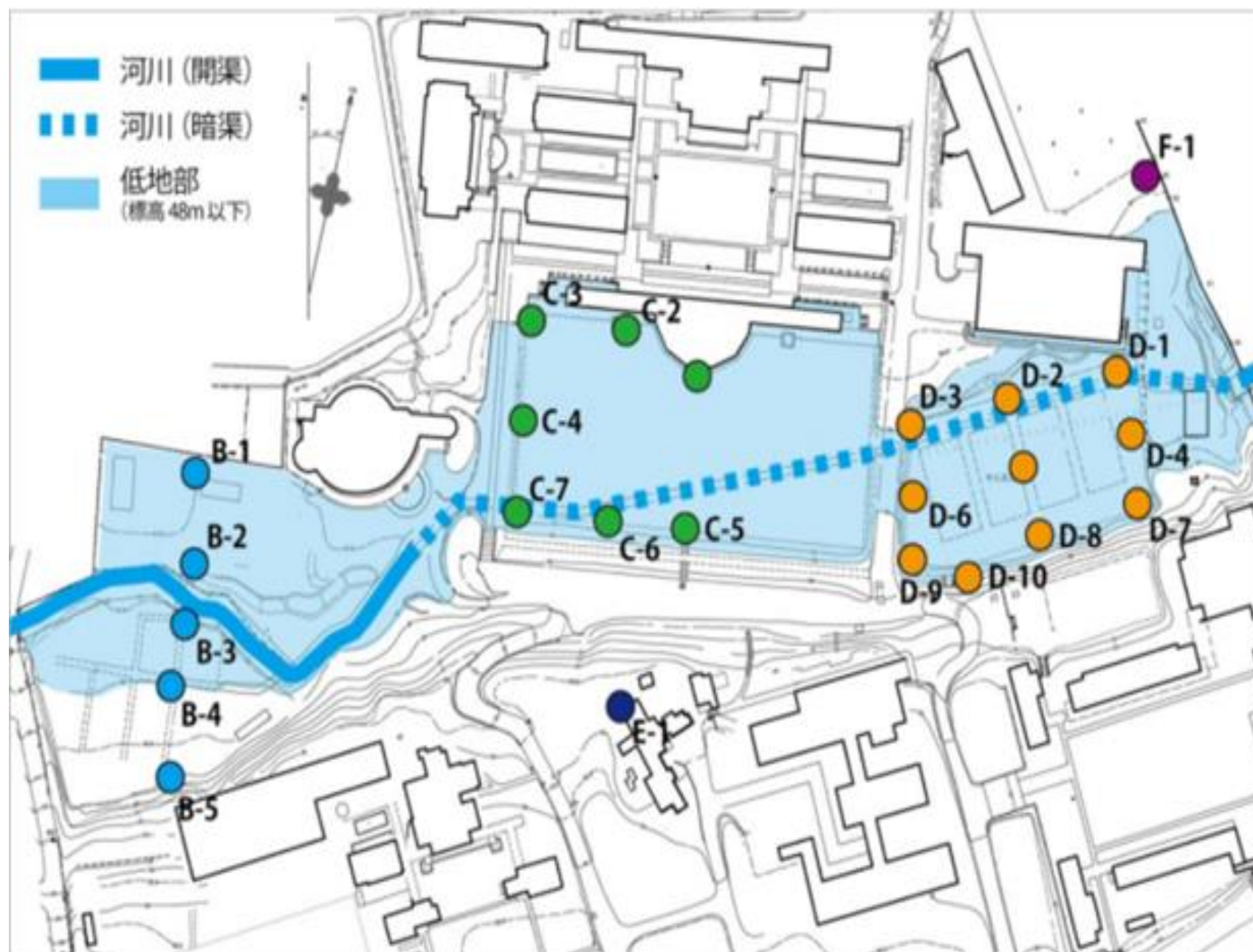
○2021年度市民自主企画講座 「自由学園と周辺の地下水環境と湧水・河川 ～校内古井戸再生から学ぶ水循環～」

11月6日に全32名の参加を得て、南部地域センターで開催。天候にも恵まれ、自由学園内の見学も無事終了。最高学部男女学生2名と吉川慎平先生から以下の3つのテーマで講演がありました。

自由学園と周辺の地下水環境と湧水・河川／校内古井戸の再生から学ぶ水循環
／費用対効果に優れた水位計システムの開発と地下水マネジメントの実装

見学では、たての緑地を経由して、南沢キャンパスを訪問。地下水観測井や再生井戸を見学し、学内を流れる立野川や湧水を楽しみました。





＊2023年度も、秋に「**落合川水系で地下水と川のつながりを探ってみよう**」のテーマで開催を予定しています。

月日	令和5年10月14日(土) ①13時30分～15時30分 現地見学・水質測定 ②15時30分～16時30分 座学・ふりかえり			
会場	①落合川および東京都水道局・南沢浄水所 ②東久留米市生涯学習センター集会学習室		募集人員	20人
講座の内容	NO.	テーマ	学習内容	講師
	①	水質を調べて湧水と川の水の違いを知る	簡易検査キットで、浄水所の湧き水と落合川の水質をそれぞれ測定して、その違いを学ぶ。 (湧水地における噴砂の状況も見学する。)	長谷川 怜思 〔八千代エンジニアリング(株)〕
	②	水のめぐりを知り、水環境の維持向上を考える	雲から雨が降り、地中や地上を經由して、再び蒸発して雲になる“水のめぐり”を学び、その上で、豊かな水環境を未来につなぐために、皆でできることは何かを考える。	平野晃章 〔東京都環境科学研究所環境資源研究科〕

《フィールド見学会》

●「小平の用水とミュージアムめぐり」

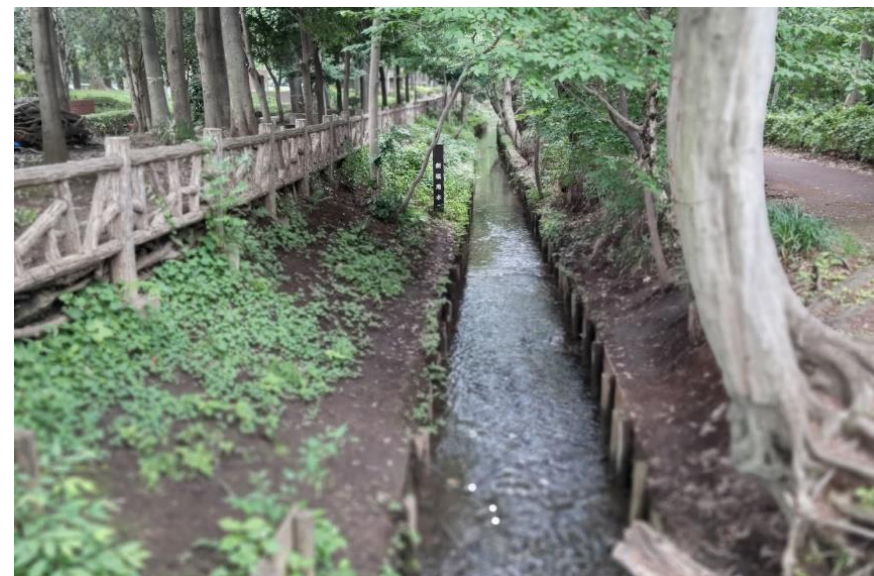
2022年6月18日(土)

●西武国分寺線鷹の台駅集合～新堀用水と玉川上水の間の遊歩道を散策

新堀用水協の小平中央公園で説明

新堀用水

玉川上水



- ・小平市には「小平用水路網」と呼ばれる用水が9本流れています。
- ・一方、小平市の南西の境界近くを流れているのが、玉川上水と野火止用水です。
- ・小平の水利用に役立っているのは小平用水路網で、こちらを愛する市民も多いようです。
- ・実はこの2種類の用水を流れる水は全く違うのです。

●小平ふれあい下水道館見学



●上水本町地域センターでの座学



●再び砂川用水などと玉川上水を散策

砂川用水



武蔵野線の湧出水の新堀用水
へのポンプアップ場所



玉川上水 小川水衛所



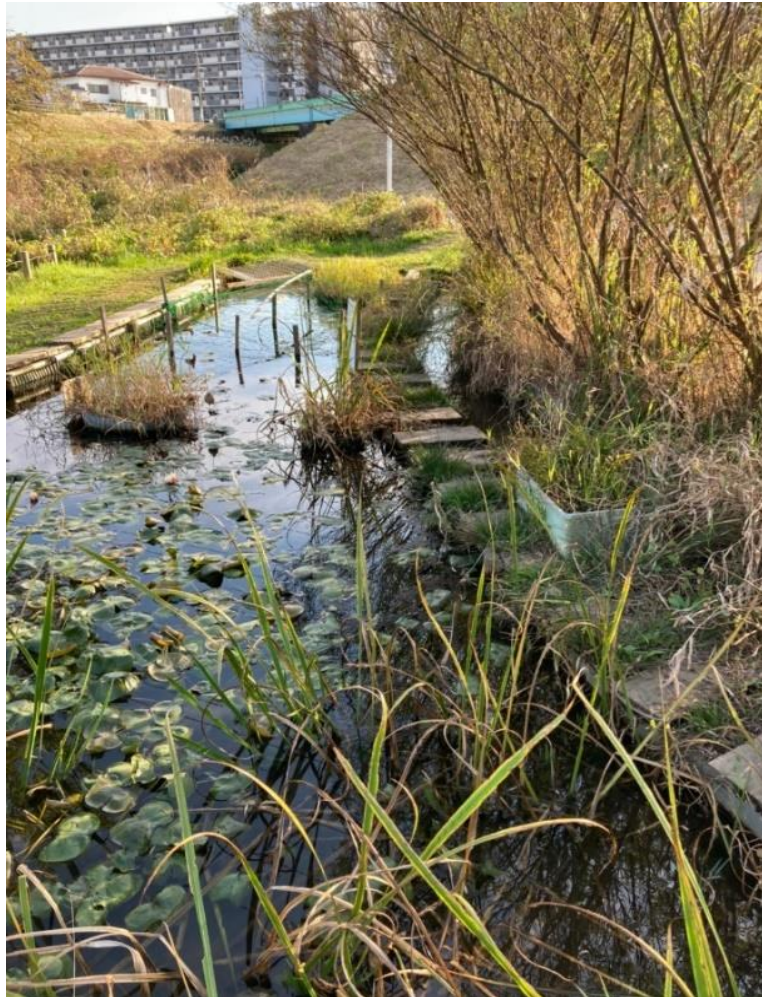
・平櫛田中彫刻美術館前を通り、
西武多摩湖線一橋学園駅で解散。

●「黒目川最下流 朝霞・川沿い散歩」 2022年11月19日(土)

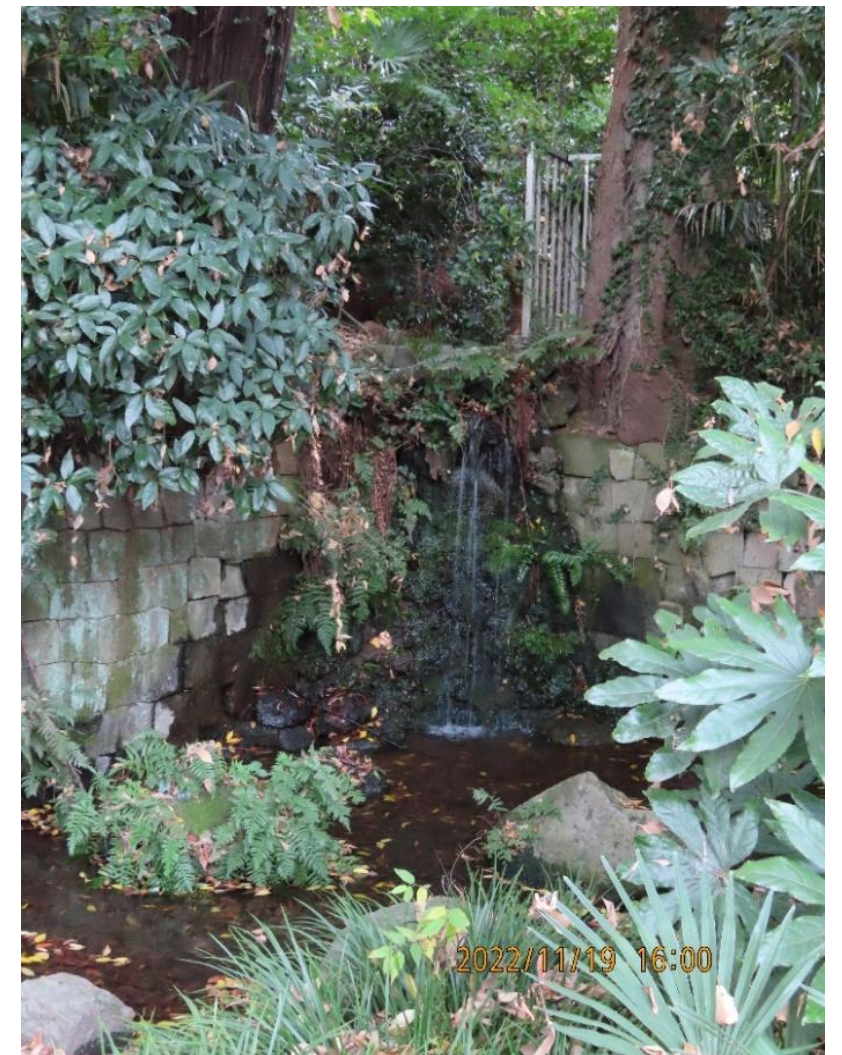
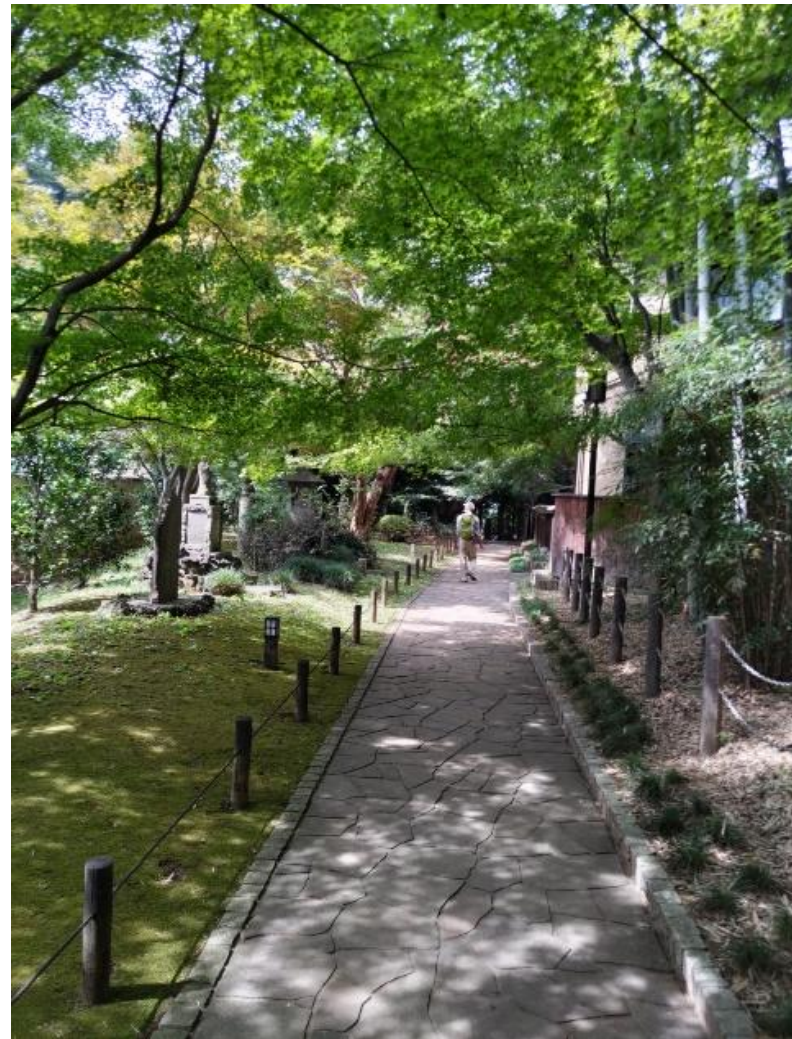
●朝霞台駅/北朝霞駅集合
～浜崎黒目橋から
黒目川沿い
新河岸川合流点へ



●合流点付近手前の田島緑地で湧水や遠望を楽しむ



●帰路、城山公園で休み、東圓寺で湧水を見る



《冊子の作成》

○川沿いカフェマップの作成

- ・落合川や黒目川を散策される方々、市外から訪問される方々も含めて、ちょっと一休みされたい皆さんの利便を考えて、川沿い～近くのあるカフェのマップを作成して配布（無償）しています。
- ・トイレやコンビニ情報も盛り込んでいます。
- ・纏まった配布先は、市の公的施設（児童館他）、掲載カフェ、関係市民団体や、特に了解を得た民間企業等です（市外では多摩六都科学館）。
 - ・全1,500部となりましたが、増し刷りについては検討中です。

○子ども向け冊子の作成

- ・子ども向けの冊子作成を検討中です。
- ・子どもを含めた人びとの暮らしに直接関係するのは川の流れですが、その川を流れる水が何処から？など水めぐりを中心にした内容を想定しています。
- ・一緒に作成に参加していただく方の出現を期待しています。

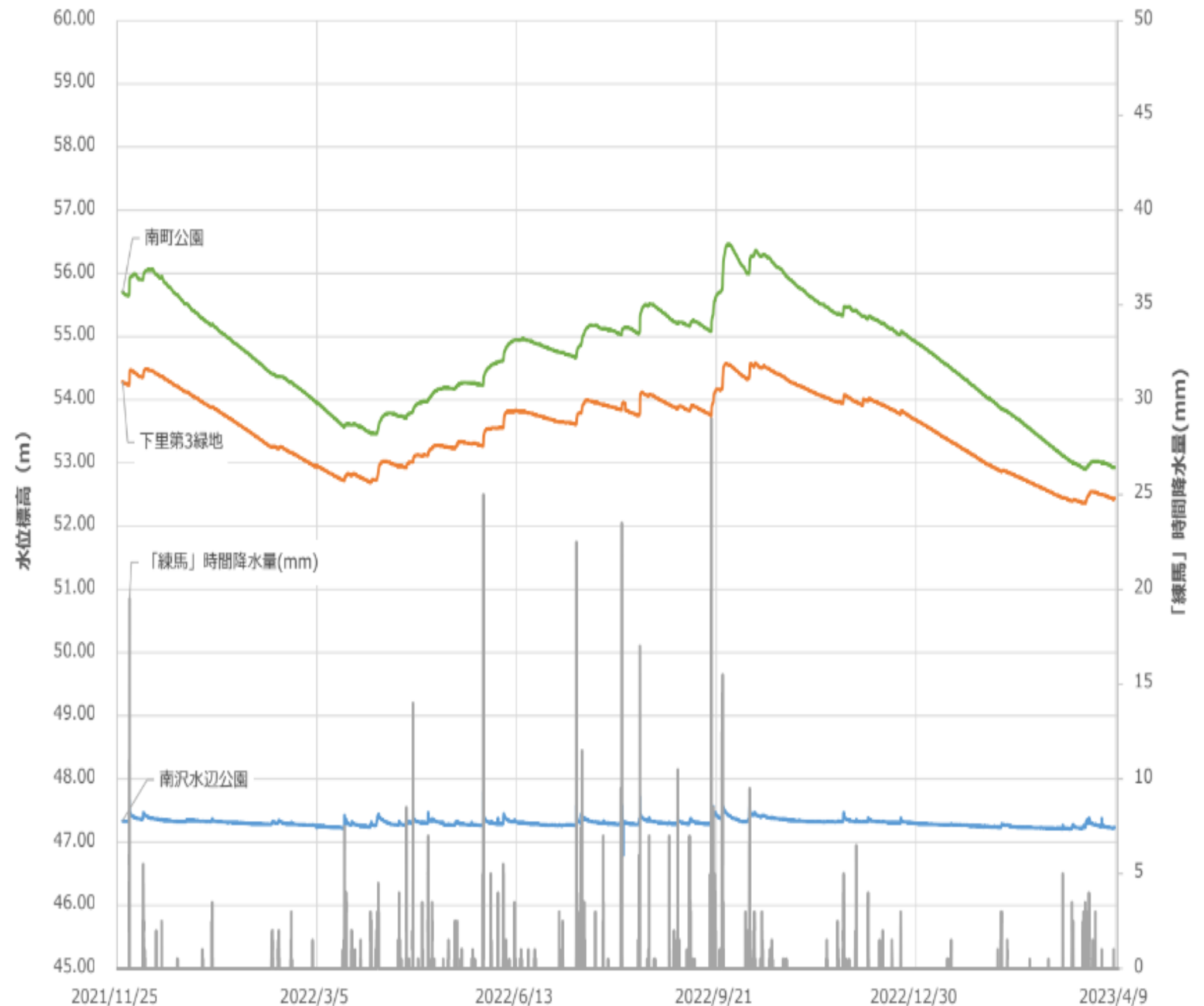
《地下水位の常時測定》

- 市内では、井戸水位を調べる会が月に一度市内23カ所で測定しています。
(●印、●は休止中)
- 水の会では、新たに市内3カ所(★)に自動計測機器を設置して、2021年11月から24時間常時計測することとしました。
A 南沢水辺公園
B 中里第3緑地
C 南町公園
- 全て、市の古い観測井戸から使えるものを選定した結果で、市とは覚書きを交わして、結果の概要報告もしています。



○測定の結果

- 南町公園と中里第3緑地は相当離れていますが、その挙動は驚くほど似ています。
- 棒グラフは時間雨量(練馬)ですが、降雨によって敏感に上昇して、その後、緩やかに低下しています。
- 南沢水辺公園は落合川から数mの位置ですが、僅かな変動しかしていません。
(理由は検討中です。)
- それにしても、今回の水位低下の期間は長く、半年以上に亘っています。



《水の会のコトいろいろ》

○対外的発信

●くるくるチャンネルによる発信

- ・各種イベントの開催案内と報告
フォーラム／フィールド見学会／講演会
- ・対外活動報告
七福神めぐりでの川沿いカフェマップの配布 ⇒
- ・会の紹介
環境フェスタ参加 動画&冊子

●ニュースレターの市中配付(検討)

- ・市民プラザ、生涯学習センター
& 東部・西部・南部地域センター

東久留米・黒目川流域 水の会
1月30日

「東久留米七福神めぐり」で川沿いカフェマップを配布

カテゴリー: 1.まちづくり・自治会 (イベント)

「東久留米七福神めぐり」が3年ぶりに1月14日(土)に開催されました。

市民環境会議の水とみどり部会は、例年、南沢湧水地前の通り脇で、湧水マップの配布や、南沢湧水群のPR、更には、沢頭流に手を入れて、その暖かさを実感して貰うようお願いする活動をしていますが、今年も同様ということで、それに便乗する形で、立ち寄っていただいた方々に、刷り上がったばかりの水の会の「東久留米黒目川・落合川 川沿いカフェマップ」(改訂版)をお配りしました。

昼前からパラツキ程度でしたが雨も降るという空模様のもと、参加者も例年に比べて少ない感じでしたが、予定した200部を丁度よくお配りすることができました。

「東京都で唯一、平成の名水百選に選ばれた」などの湧水群のPRや水温体感の呼び込み、更にマップの配布など、水とみどり部会の皆さんと一体の活動となりました。



○会員の情報共有

●ニュースレターの発行(配信)

- ・隔月(偶数月)半ば
- ・会からのお知らせ・報告／トピックス
(地域のこと・広域情報)／豆知識

●Googleドライブの活用

- ・会のストレージサーバーとして、
Googleドライブを活用。
- ・会員は登録すれば自由にアクセス可能。
- ・大容量の資料の保存先としても活用。

○参加のおさそい

- ・会員になって、会の活動に参加
されませんか？
- ・会員は正会員とサポーター会員の
2種類です。
- ・年会費は正会員で2,000円、
サポーター会員は無償です。

*水の会のこと

- ・設立;2021年4月
- ・形態;任意団体
- ・総会;毎年5月中旬
- ・代表;守田優芝浦工大名誉教授